

# 平成30年小田原市議会6月定例会

## 建設経済常任委員会資料

資 料 名	所 管 課	頁
常盤木橋周辺の園路美装化事業について	小田原城総合 管理事務所	1
歴史的建造物利活用エリアコーディネート委託 料について	まちづくり交通課	2
旧松本剛吉別邸整備保全活用事業について		4
市道0009 平面図（扇町四丁目地内）	道水路整備課	6
市道0037 平面図（蓮正寺地内）		7
市道0041 平面図（新屋・小台地内）		8
市道0048 平面図（西酒匂一丁目地内）		9
市道0065 平面図（鬼柳地内）		10
市道0077 平面図（沼代地内）		11
市道2246ほか 平面図（栄町三丁目・中町一 丁目地内）		12
市道2035 平面図（本町三丁目地内）		13

平成30年 6 月 1 2 日



## 常盤木橋周辺の園路美装化事業について

### 1 事業概要

天守閣のリニューアル後、小田原城址公園には多くの市民・観光客が訪れているが、園内の来園者回遊ルートに安全、快適で魅力あるものとするため、常盤木橋周辺の園路美装化事業を行う。

### 2 工事等の内容

常盤木橋周辺園路改良工事

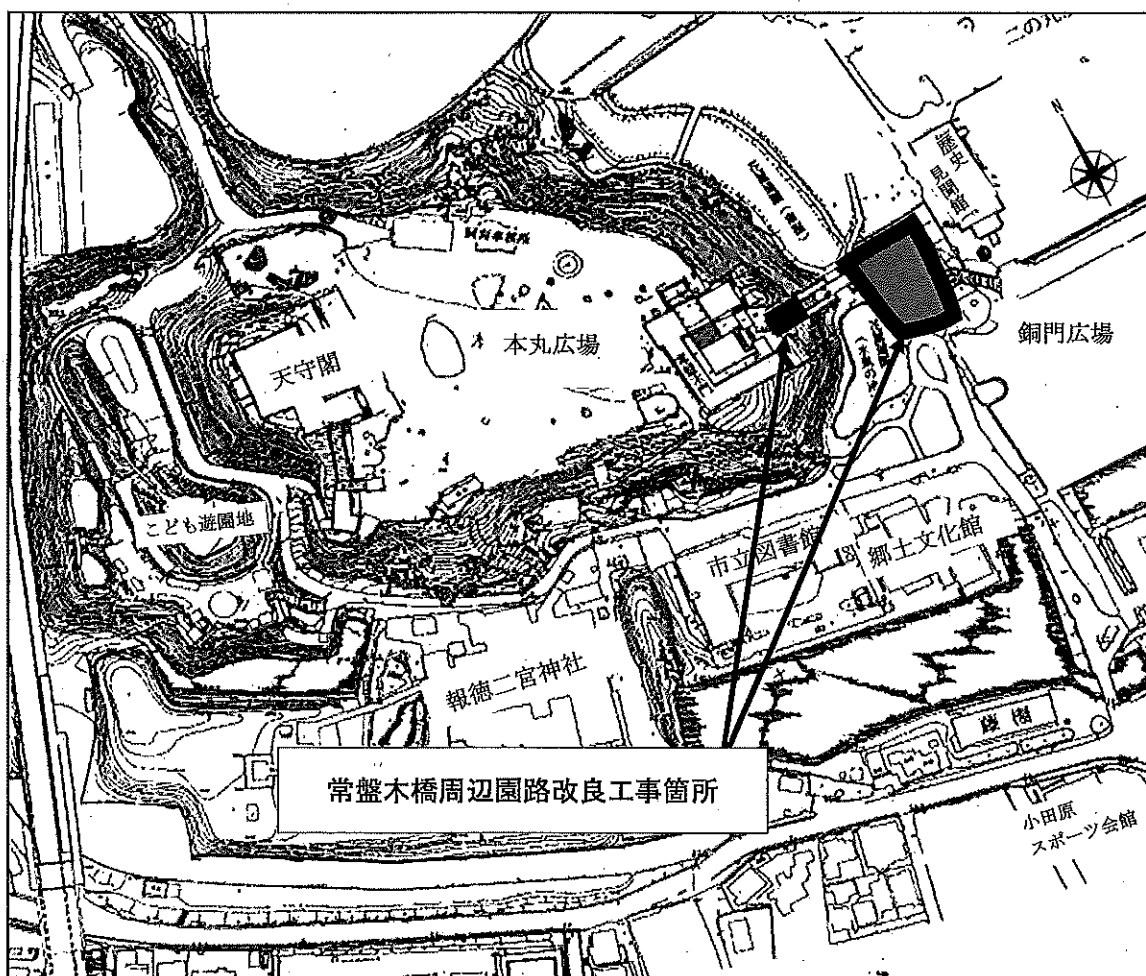
自然色舗装工 A=700㎡・階段工 L=20m

工期 120日間(11月～2月予定)

### 3 予算額 25,000千円

(社会資本整備総合交付金 補助率1/2 12,500千円)

### 4 位置図



# 歴史的建造物利活用エリアコーディネート委託料について

## 1 事業概要

箱根板橋駅・南町やかまぼこ通り周辺は、小田原駅・小田原城周辺地区と早川、小田原漁港地区とをつなぐ重要な地区である。

それぞれの地区には、近代政財界人の別邸や、歴史ある伝統行事、東海道屈指の宿場町として栄えた時代の水産加工品の製造・販売など特色ある歴史的・文化的資源が今も数多く残っている。

そこで、これらの地区にある歴史的建造物を利活用し、地区の魅力や価値の向上につながるエリアブランディングに取り組む。

## 2 予算額 10,000 千円

財源：地方創生推進交付金 補助率 1/2 5,000 千円

## 3 主な業務内容

- (1) 地区の魅力発信のためのエリアブランディングの作成
  - ・ 歴史的・文化的資源等の現況調査
  - ・ 地区全体の魅力及び価値向上に資するプランの作成
- (2) 歴史的建造物の機能分担と利活用案の作成
  - ・ 歴史的建造物の機能分担案の作成
  - ・ 施設の抽出と利活用案の作成
- (3) 施設の運営・管理にかかる事業スキームの作成
  - ・ 民間事業者への意向調査
  - ・ 意向調査結果を踏まえた事業スキームの作成
- (4) 回遊ルートの設定
  - ・ 既存回遊ルートの現況調査
  - ・ 歴史的建造物等を拠点とした、新たな回遊ルート案の設定



## 旧松本剛吉別邸整備保全活用事業について

### 1 事業概要

西海子小路（市道0017）の入口近くに立地する旧松本剛吉別邸は、山縣有朋と交流の深かった松本剛吉（貴族院議員等を歴任）が大正12年頃に建築したもので、主屋と別棟の茶室（雨香亭）・待合等の建物と、築山や水景を伴う庭園から成り、平成28年3月に歴史的風致形成建造物に指定している。

この別邸は、小田原駅・小田原城から、かまぼこ通り、西海子小路、箱根板橋駅周辺、小田原漁港周辺地区などをつなぐ位置に立地していることから、観光交流を促進する拠点施設として、当該用地及び建物を公有化するものである。

### 2 物件の概要

(1) 所在地：南町二丁目1番27号

(2) 建築時期：大正12年頃

(3) 敷地面積：2,318.93 m<sup>2</sup>

(4) 延べ面積の合計：331.55 m<sup>2</sup>

ア 主屋 木造平屋・棧瓦葺、延べ面積：176.88 m<sup>2</sup>

イ 茶室 木造平屋・棧瓦葺、延べ面積：50.57 m<sup>2</sup>

ウ 待合 木造平屋・棧瓦葺、延べ面積：9.91 m<sup>2</sup>

エ 土蔵 木造平屋・棧瓦葺、延べ面積：19.82 m<sup>2</sup>

オ 倉庫 木造2階・スレート葺、延べ面積：74.37 m<sup>2</sup>

(5) 用途地域 第一種低層住居専用地域（建蔽率60%、容積率150%）

### 3 予算額 279,519千円

予算科目	項目	事業費（千円）
役務費	不動産鑑定料	719
公有財産購入費	用地購入費・建物取得費	278,800

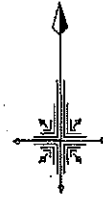
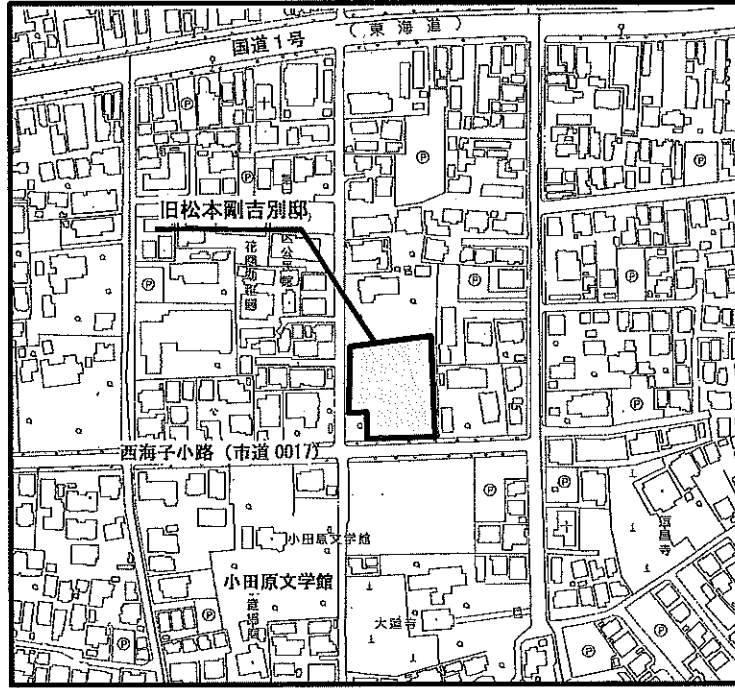
財源：社会資本整備総合交付金 補助率4.5/10 125,783千円

### 4 今後の利活用等について

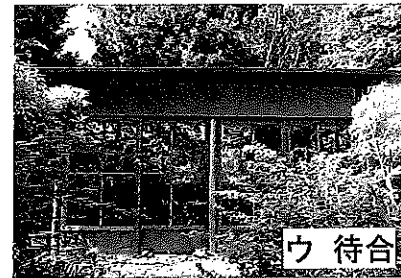
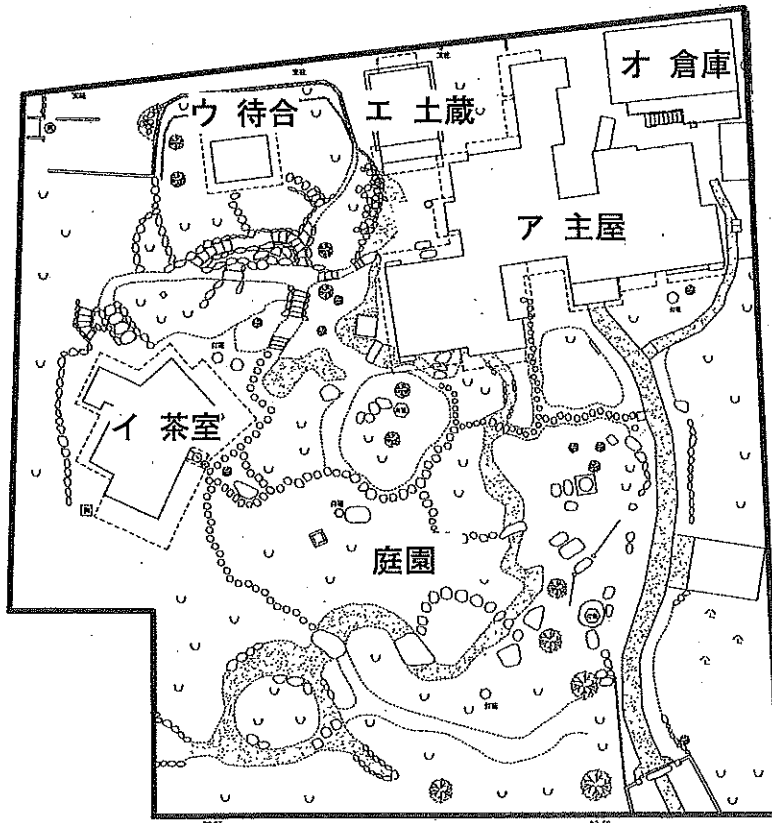
まずは、本市に残された貴重な歴史的建造物である当該別邸を着実に保全し、歴史的風致の維持向上に努める。

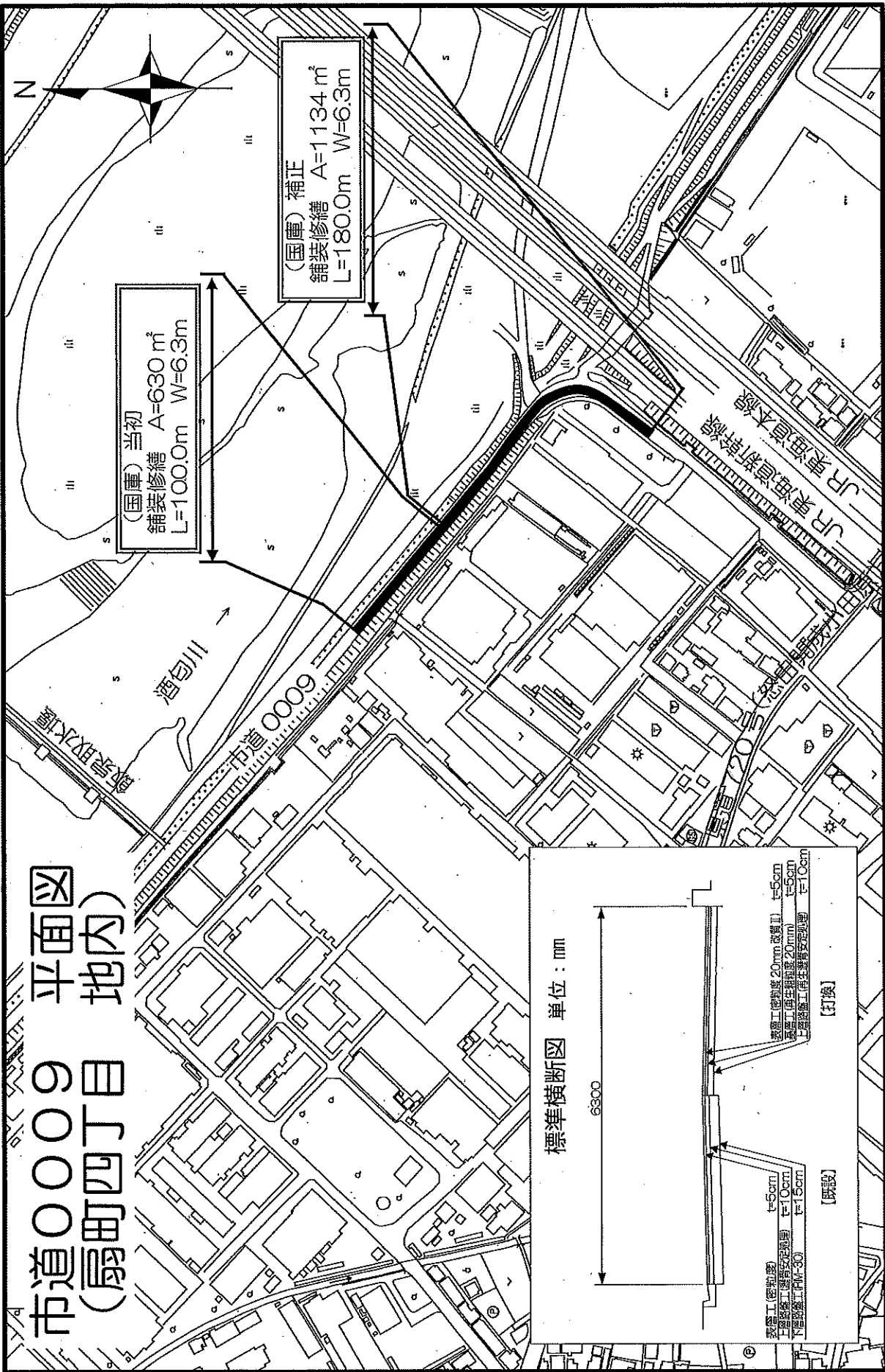
その上で、建物の歴史的価値や施設の立地場所などを踏まえ、南町から板橋はもとより、市内各所の観光案内や、小田原の歴史・文化の発信機能を有した施設として、具体的な利活用方策について検討を行う。

5 位置図



6 配置図

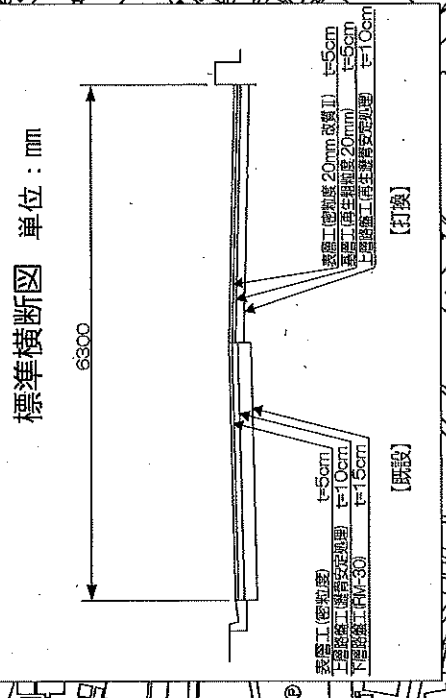




市道0009 平面図  
(扇町四丁目 地内)

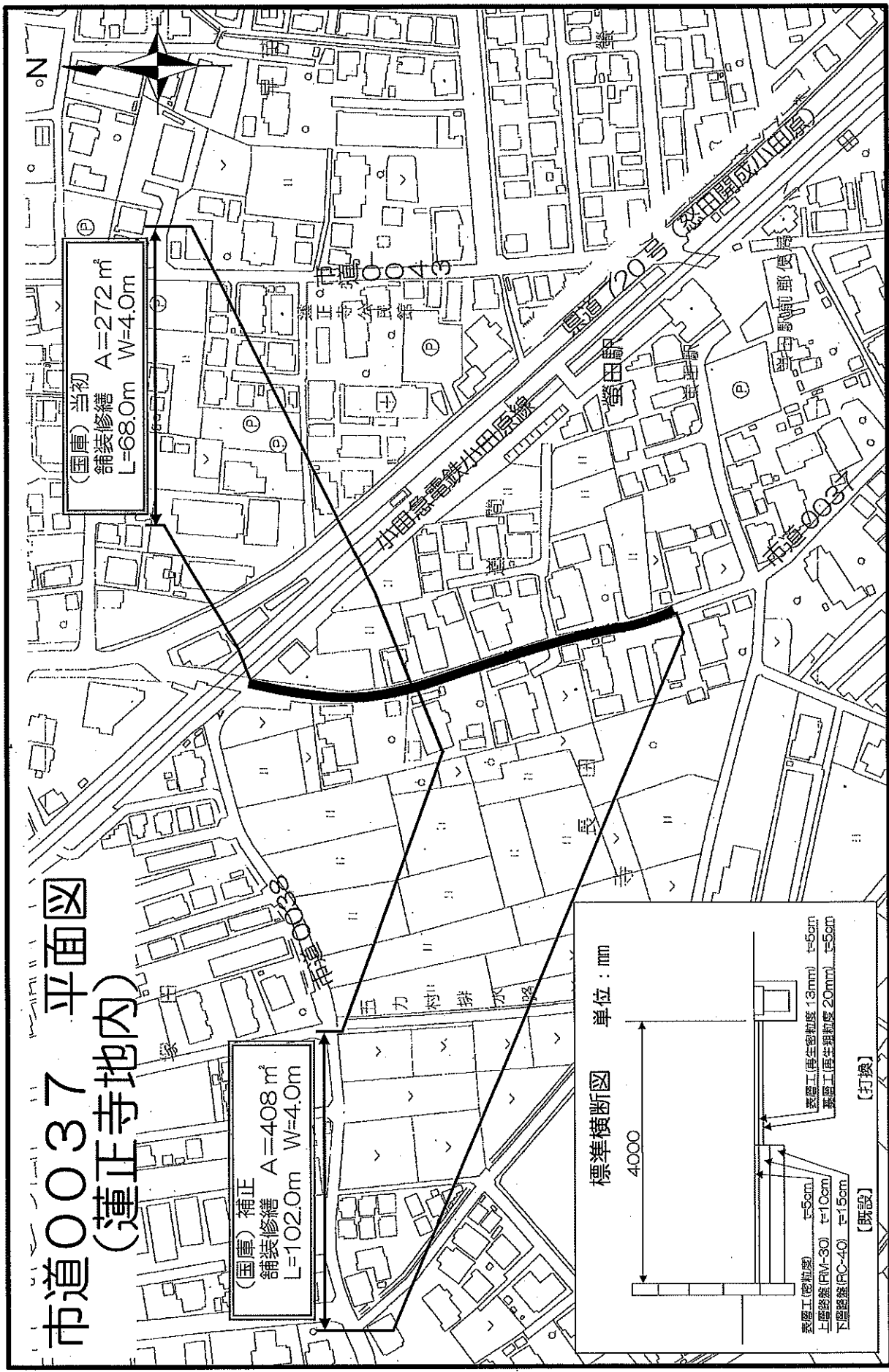
(国庫)当初  
舗装修繕 A=630 m<sup>2</sup>  
L=100.0m W=6.3m

(国庫)補正  
舗装修繕 A=1134 m<sup>2</sup>  
L=180.0m W=6.3m



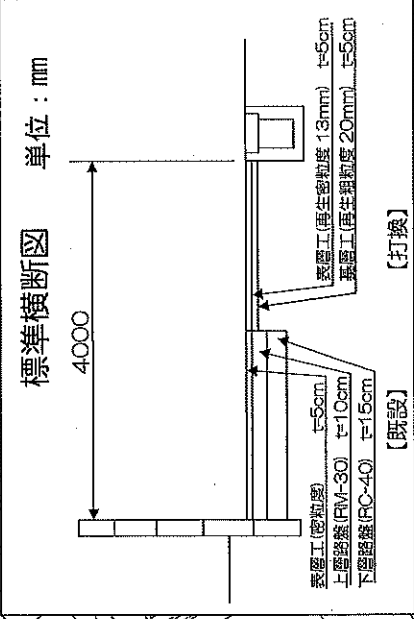


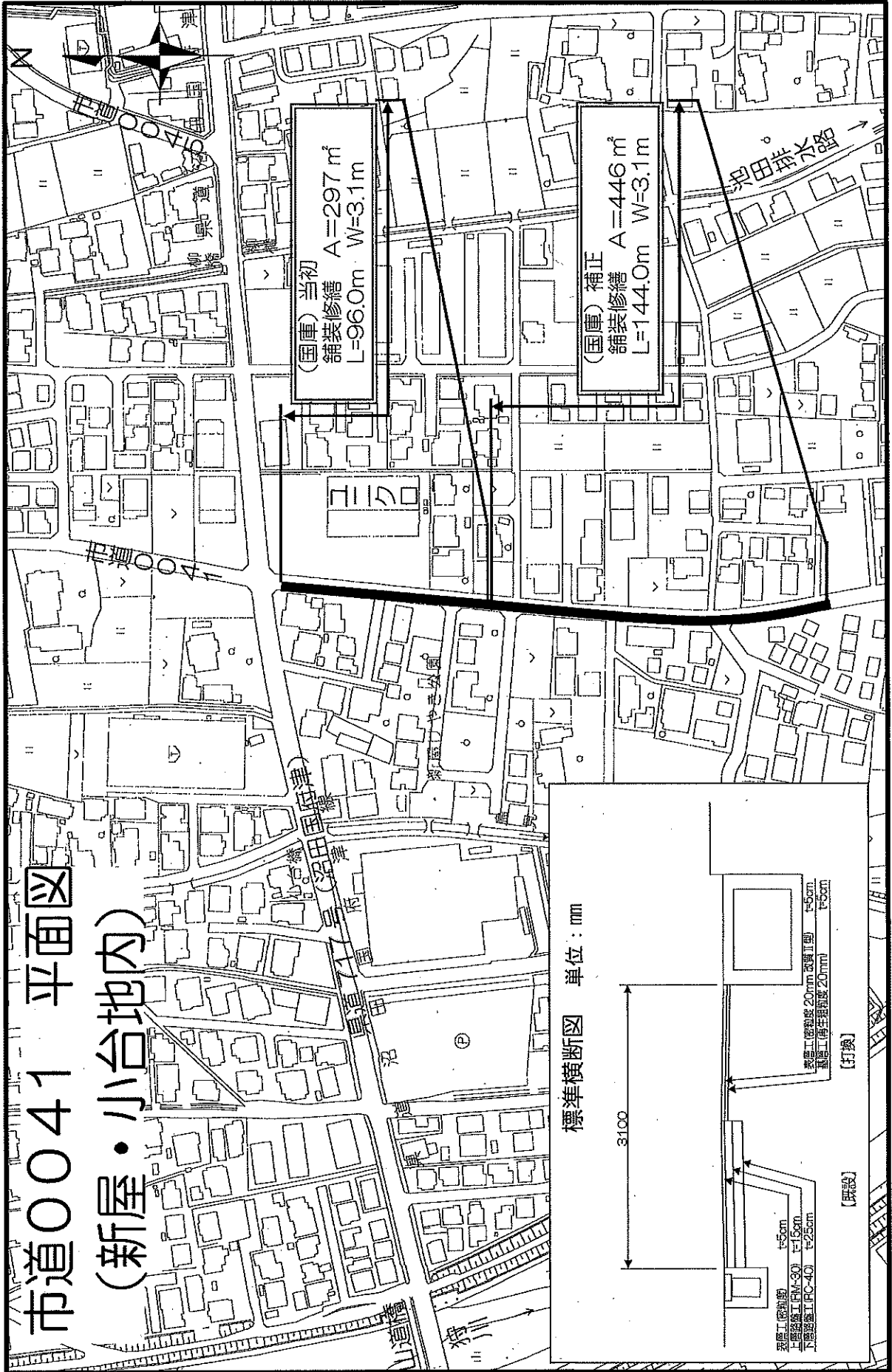
# 市道0037 平面図 (蓮正寺地内)



(国庫)当初  
舗装修繕 A=272 m<sup>2</sup>  
L=68.0m W=4.0m

(国庫)補正  
舗装修繕 A=408 m<sup>2</sup>  
L=102.0m W=4.0m

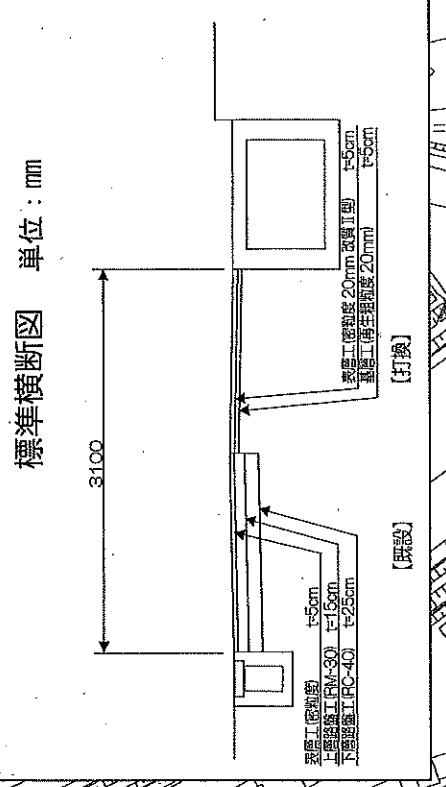




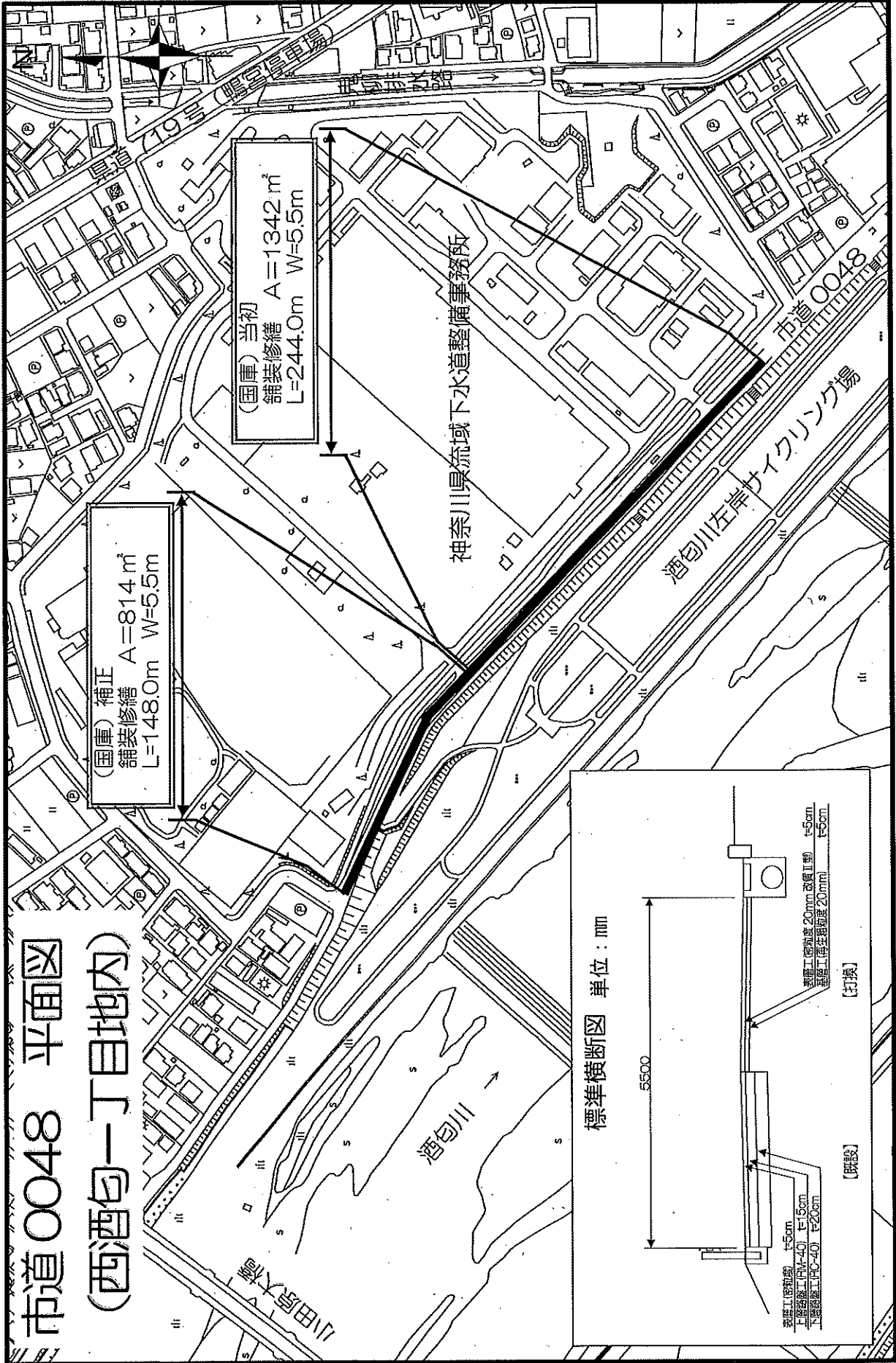
市道0041 平面図  
 (新屋・小台地内)

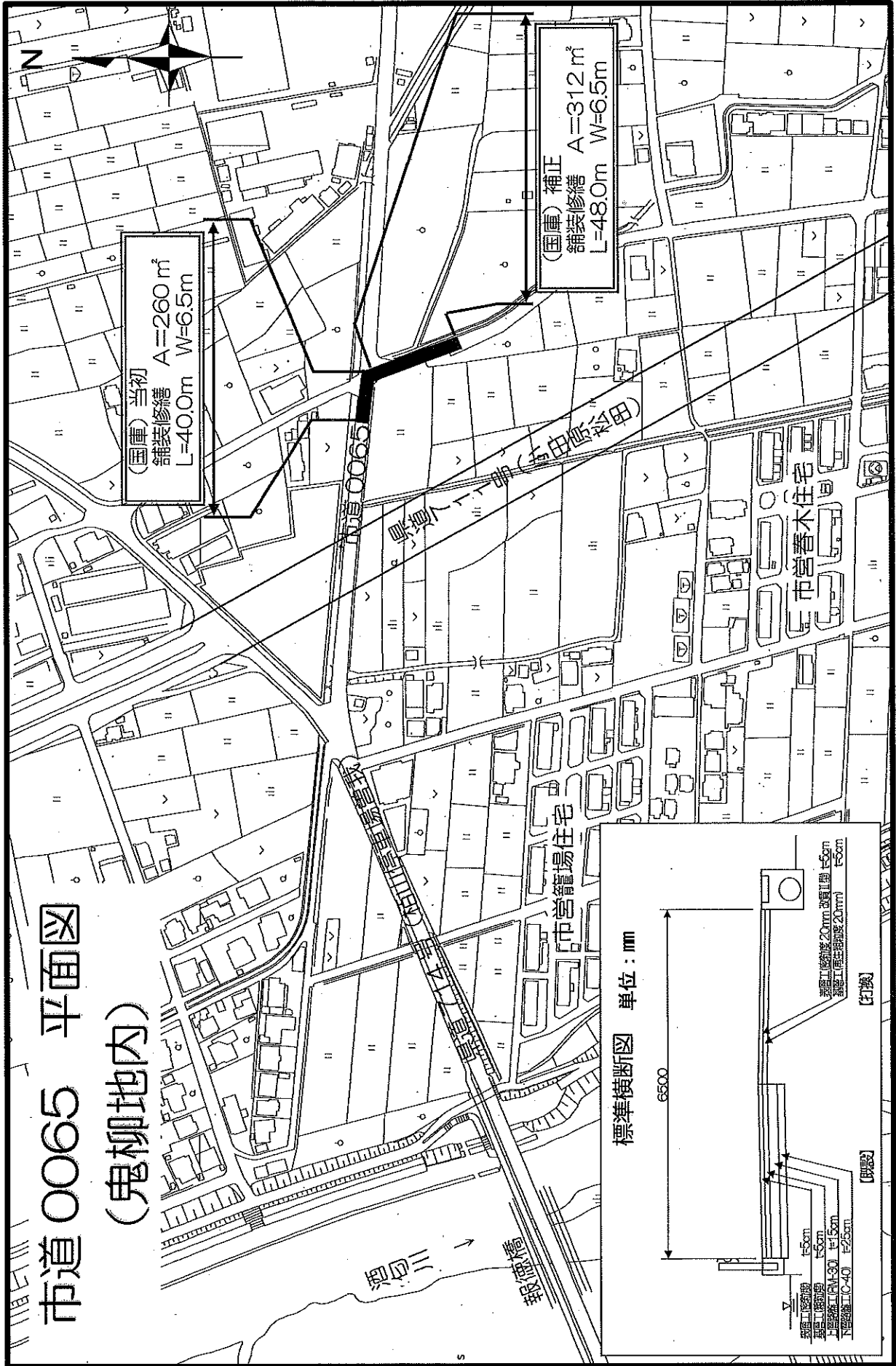
(国庫) 当初  
 舗装修繕 A=297㎡  
 L=96.0m W=3.1m

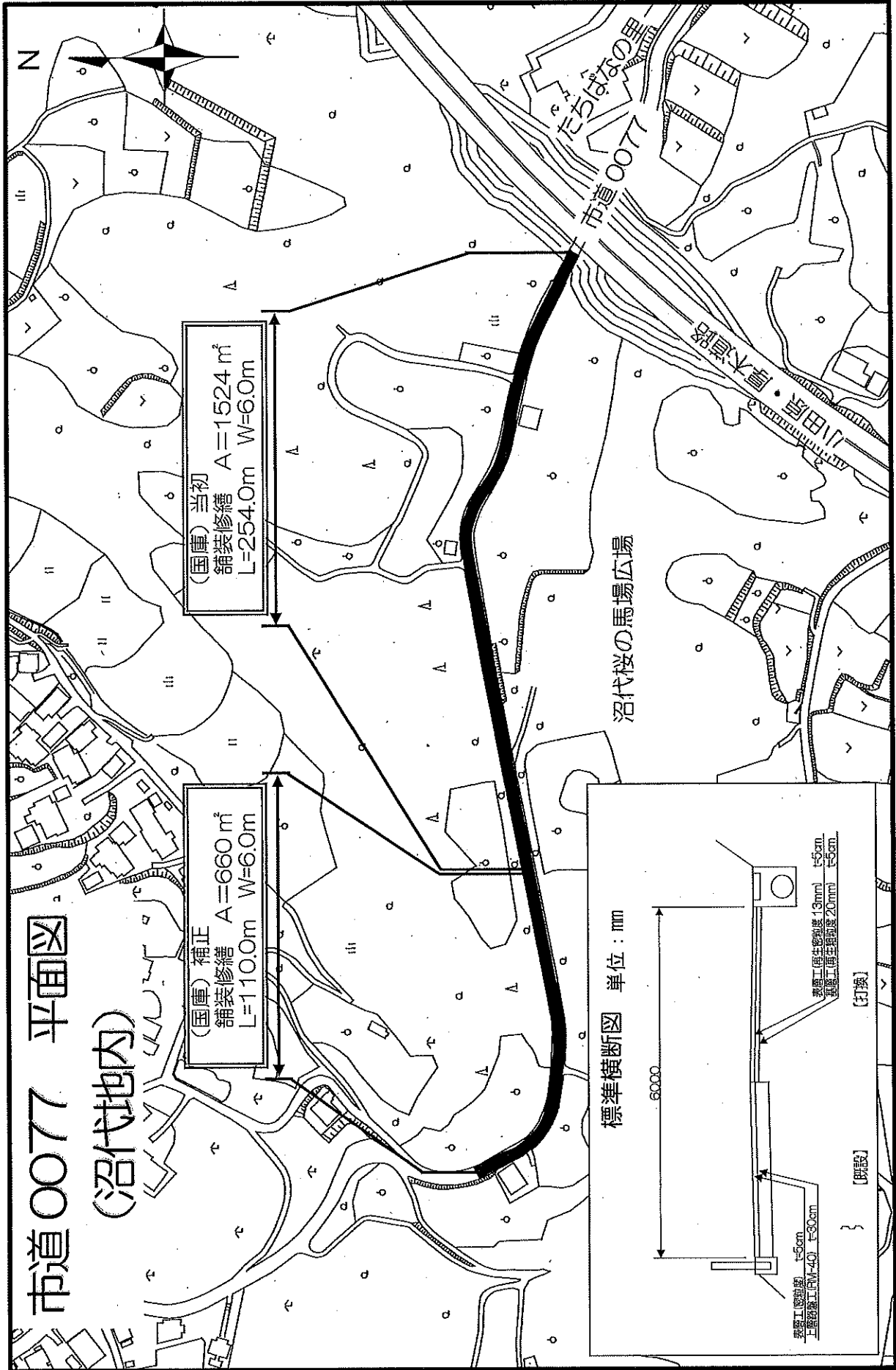
(国庫) 補正  
 舗装修繕 A=446㎡  
 L=144.0m W=3.1m



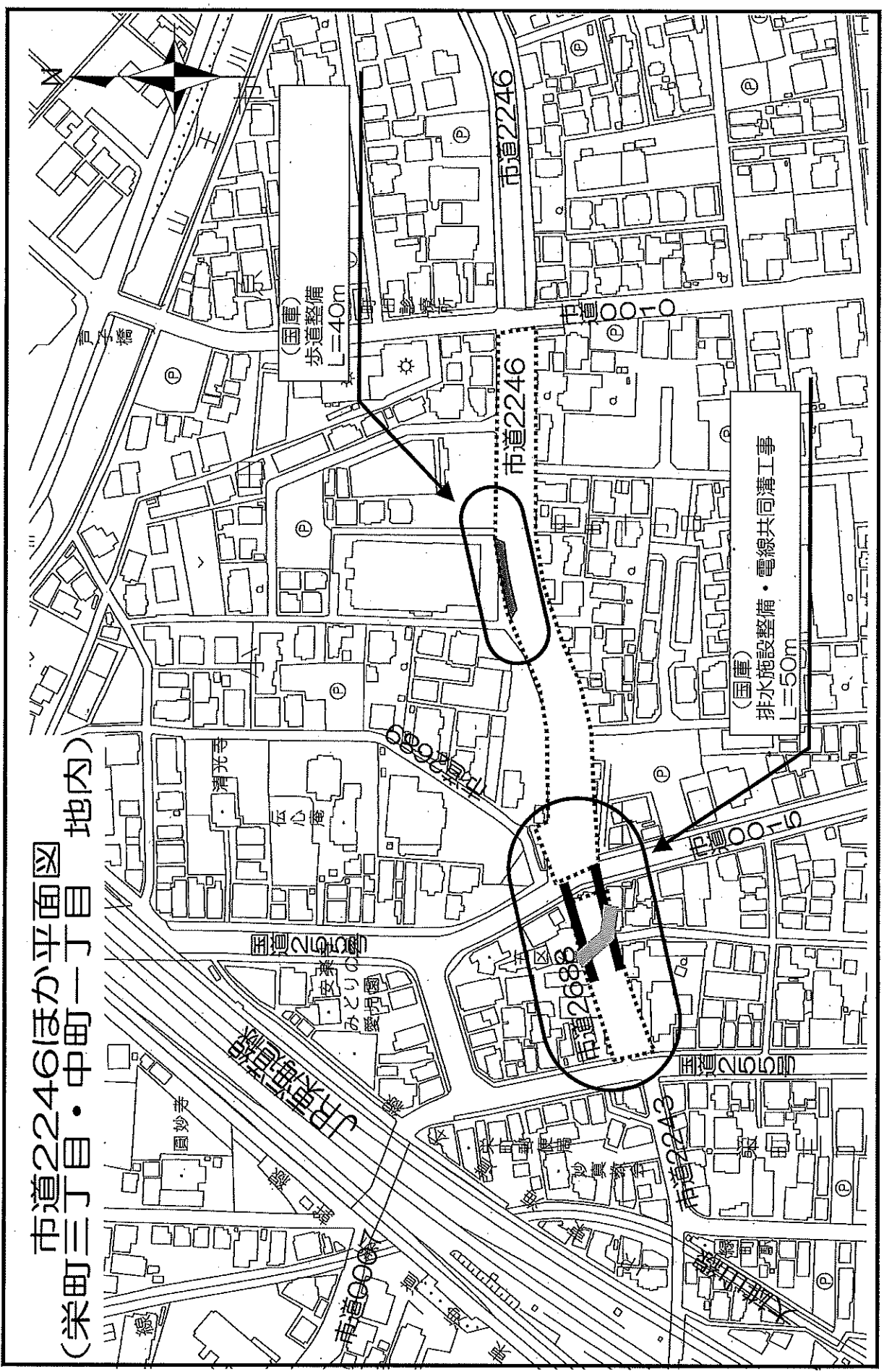
# 市道0048 平面図 (西酒匂一丁目地内)



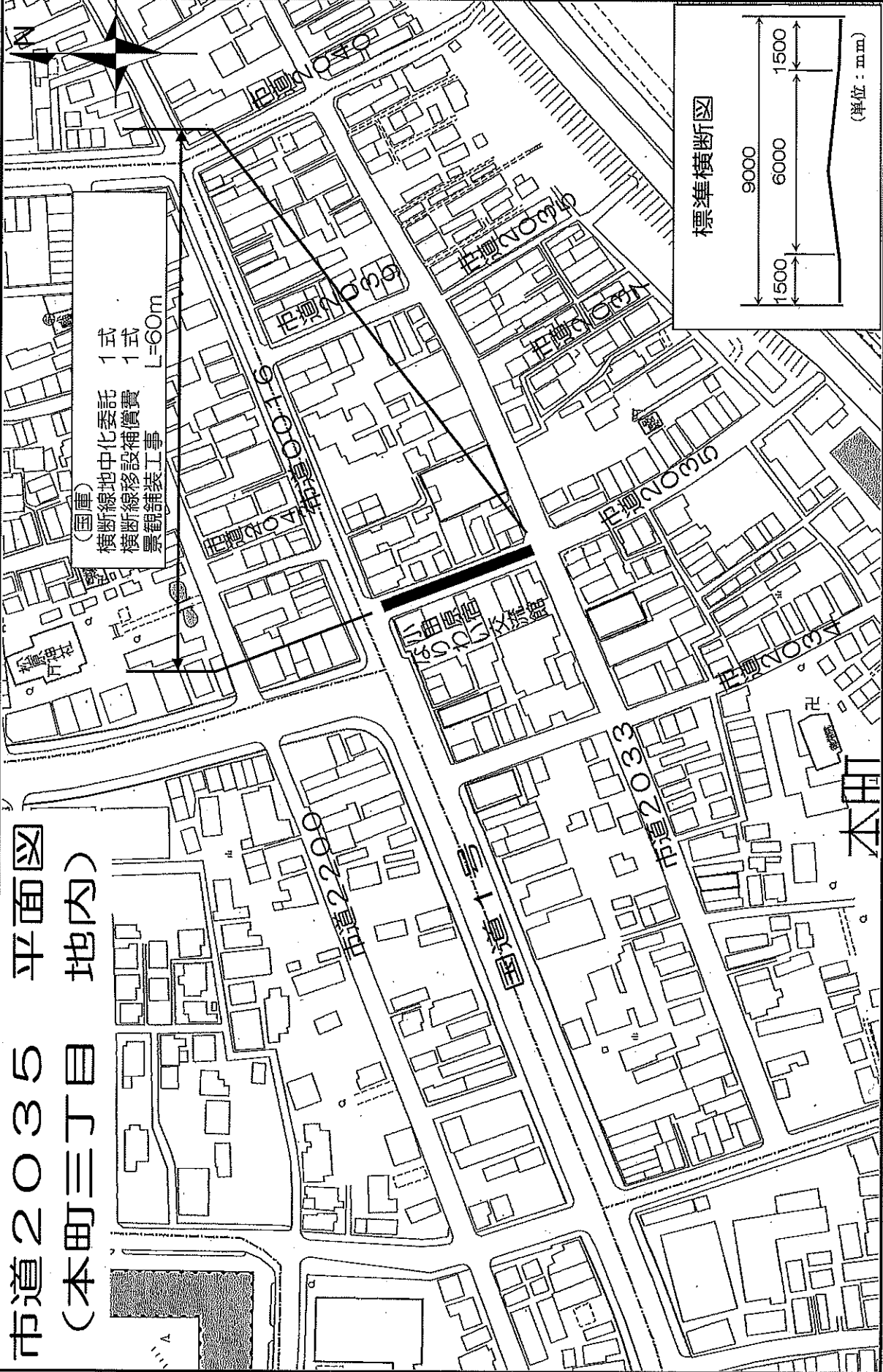




市道2246ほか平面図  
 (栄町三丁目・中町一丁目 地内)



市道2035 平面図  
 (本町三丁目 地内)



(国庫)  
 横断線地中化委託 1式  
 横断線移設補償費 1式  
 景観舗装工事 L=60m

標準横断面図

